

2026 年度入試 「一般選抜」

出題意図 「世界史」

- ・試験科目については、入学試験要項等を参照してください。
- ・出題意図に関する質問や問合せには一切回答いたしません。
- ・志願者がいない科目については、公開しておりません。

出題意図

入試制度名称	全学部統一入試Ⅰ期
試験日	全日程共通

内容
いずれの日程の試験においても、大問を4つ設定し、合計設問数を50題に統一している。解答方法は4択を基本とするマークシート方式による。 人名・用語・時系列など「知識・技能」を問う問題を中心とし、文章選択問題によって「思考力」を問う問題を付加している。全体を通して世界史の基本的事項と重要事項の理解を確認することに力点を置き、過度に難易度を高めないように配慮している。また新課程科目である「歴史総合」の内容を考慮し、従来の世界史に加え、日本史を含むグローバルな視点での歴史理解を問う設問を設定している。 すべての設問において、正答を含む選択肢の人名・用語および記述内容は、複数の主要教科書の記述に準じており、教科書の記述を超えた事項を問わないように作問している。 出題範囲は、全日程を通して古代史から現代史まで幅広く設定し、特定時期に偏らないように配慮している。出題対象となる地域については、主要地域であるヨーロッパ、中東、ユーラシア、アジア、アメリカを対象とし、同時に略地図を用いることで地域横断的な設問を設定している。